

※文字の大きさは Meiryō UI / 12 ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。  
 ※具体的に示したい図、写真、表、グラフなどは、(写真 1) (表 1) などと文中に記載し、右ページに(写真 1) (表 1) などと表記の上、貼り付けてください。  
 ※文章と図等を組み合わせながら作成することも可能です。各項目の枠の上下幅は変更可能です。  
 ※いずれの場合も、必ず A 3 片面 1 枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは 5 MB 以下としてください。

※事務局記入欄

【様式 2】

No. D-57

<b>部門名：</b> 校内研修プログラム開発・実践部門	<b>エントリー名：</b> 福岡県立明善高等学校 荒木礼子 平成 30 年度 第 2 回副校長・教頭等研修
---------------------------------	--

**活動名：**教員の意識改革 ～教育課程の研究協議をととして～

**解決すべき課題：**  
 グローバル化や少子・高齢化が急速に進行するとともに、AI や IoT などの技術革新による Society5.0 時代の到来に向けて社会や産業構造が大きく変わろうとする現在、将来の様々な変化に柔軟に対応し活躍できる人材の育成が学校教育に求められている。

令和 4 年度から年次進行で実施となる「高等学校学習指導要領の改訂の経緯及び基本方針」を参考に、本校で「どのような生徒に育てたいか」「どのような教育が必要か」「そのために、どのような教育目標が必要か」などを、教員間で研究協議することを通して、学校改革に対する意識改革を図らせようとした。

予測困難な時代を迎える中、従来通りの考え方を見直させ、教員自身にいか「当事者意識」を持たせることができるかが重要であると考え、教員の意識改革を課題として設定した。

**目標・方針：**  
**目標：**新学習指導要領を理解し、新しい教育課程への意識向上を図り、全教員で取り組む「新しい学校づくり」への意識改革に臨む。

**計画：**新学習指導要領について、「総則」「国語」「地理歴史」「公民」「数学」「理科」「保健体育」「芸術(書道)」「外国語」「情報」「総合的な探究の時間」「特別活動」の 12 教科について、事前にそれぞれの教科等で研究・協議を行い、各教科から代表者が発表する。発表に使用するスライドを一枚作成する。スライドは、「シンプル・クリア・ビジュアル・シェア」の方針で作成する。平成 31 年度から、先行実施される「総合的な探究の時間」については、本校独自の「糸高志学」と関連づけて取り扱う。

**戦略：**教員に「当事者意識」を持たせるため、11 名の発表者を立てる。また、新しい ICT 機器を使用し、事前に発表者対象に ICT 講習会を実施し、その中でリハーサルも行う。

**活動内容：**  
 1 「何故このような研修を実施するのか」、「この研修をととして何を学ぶのか」、まず、研修の目的及び目標についての講義 (30 分)

**Point：**「当事者意識を持たせるための意識改革」「他教科も含めた新学習指導要領の理解」「ミドルリーガ-及び若手教員の人材育成」「社会に開かれた教育課程を目指して」

2 新学習指導要領の「総則」発表のあと、「国語」「地理歴史」「公民」「数学」「理科」「保健体育」「芸術(書道)」「外国語」「情報」「総合的な探究の時間」「特別活動」の順に 11 名の担当者から発表、その後、質疑・応答 (60 分)

3 最後に「今、学校に求められていること」について、まとめの講義 (20 分)

**活動の成果：**  
 高等学校では、激動の社会を生き抜くための力や生徒一人一人が能動的に学ぶ姿勢を身に付けることが求められており、生徒の能力を最大限に引き出す多様な学びの実現や、文理両方をバランスよく学ばせ、Society5.0 をたくましく生きる人材の育成を図ることが重要である。このために、新しい教育課程を編成し、学校改革を行わなければならない。すなわち、教員が変わらなければ、学校も変わらない。学校の発展が、地域の発展につながる。そのため、教員の意識改革が最も重要であること。時代と社会は変わり、教育と学校も変わらなければならないことについて共通認識が得られた。また、新しい ICT 機器の活用が、教員のスキルアップにつながった。

**アピールポイント (アイデアや工夫)：**

- 各教科・分掌で、事前に研究協議を実施してもらい発表スライドを作成
- 代表者 1 名が研修で発表
- 時代背景を理解した上での学校改革の必要性及び意識改革
- 大きく変わる教育課程への不安の払拭
- 新しい ICT 機器の体験
- チーム学校としての意識改革
- 研修の必要性和面白さを実感

**活動内容 2 で使用したスライドの一部**

